

水源

第66号

西岡地区町内会連合会

2023 10

災害時こそ

迅速な情報伝達を！

連日の猛暑が少し和らいだ8月30日(水)豊平区防災訓練が西岡北小学校体育館・グラウンドを会場として開催されました。

西岡地区が当番となるのは何と10年振り、またコロナ禍のため多数の参加者が一堂に会して行う訓練は、令和元年度以来です。

西岡町連は区と協議の上、定番の倒壊家屋からの救出訓練や土のう積み訓練などはあえて外しました。

一方で、LINEを活用し迅速な情報伝達に努めている当町連の特徴を生かしながら、実体験を重視した「本部情報伝達訓練」を取り入れることにしました。

当日の訓練には西岡地区から町内会関係者61名が参加。煙道を通り過ぎた後、五つの訓練に参加しました。①「給水訓練」では給水車からの応急給水訓練を体験しました。



②「展示訓練」では消防車、災害対応型自販機展示の他、最新の電気自動車からの給電が目を引きました。

③「避難所運営訓練」では段ボールベッドの組立体験や簡易トイレの説明を受けました。

④「応急手当訓練」ではAEDの操作など消防団員の熱意溢れる指導を受けました。

⑤「本部情報伝達訓練」は今回の目玉とも言えるものです。避難所開設のスタートとなる体育館夜間入口のキーボックス開錠操作を

ワンショット・にしおか



『カラスが鳴くからかーえろ…』

公園から見える便利な時計を発見!!
子どもも大人も大いに活用しています
ありがとうございます

参加者が本部と連絡を取りながら行った他、防災無線を使った連絡をしました。参加者からは、スマホと同じ使い方の防災無線について、実際の場面でも無理なく使えそうだと感想が聞かれました。短く感じた約2時間の訓練を通じ、災害時こそ迅速、的確な情報伝達が重要であることや、訓練には実体験が効果的であることをあらためて確認しました。今後、区としては、避難所間の横の連絡に留

意した訓練も検討していきたいとのこと、これにも協力できることはありそうです。



残暑を吹き飛ばし台風に負けるな!

◎夏休みラジオ体操

夏休み中のラジオ体操が多く町の町内会・自治会で本格的に始まりました。



あかしや町内会では7月26日(水)から8月6日(日)の12日間朝6時半から実施しました。たくさん子どもたちが汗をかきながら元気に体を動かしていました。それを見守る大人たちも一緒に体操をしていましたが、日頃の運動不足から汗をかきながら子どもたちの動

きに合わせていました。日頃から体を動かすことの大切さを知りました。



◎盆踊り

こぶし町内会では3年間で中止していた盆踊りを再開しました。



8月14日(月)、15日(火)2日間、天候にも恵まれ、小気味のよい太鼓の音に誘われた親子連れなど、多くの人々が「こぶし公園」に集まり大盛況でした。

◎花火大会



八幡町内会では8月11日(金)恒例の花火大会が開かれました。集まった子どもたちは、お土産のおやつと花火をもらって始まるのを待っています。大きな打ち上げ花火や吹き出

し花火に歓声があがりました。裏方もがんばり、子どもたちの笑顔で大いに盛り上がりました。

◎西岡八幡宮例大祭

子ども御輿

9月8日(金)宵宮祭、9日(土)例大祭が露店も出店して賑やかに行われました。

西岡音頭、札幌大学よさこいソーランで更にヒートアップ。神社御輿は勇壮に巡行、子ども御輿は元気に西岡地区を練り歩きました。

5年前の地震による大規模停電、3年間に渡るコロナ禍での中止からようやく復活再開しました。



わが町点描 坂のある町



望月寒川と月寒川に挟まれた丘陵地、西岡海拔70〜150mあり、この標高差が坂の多い街並みをつくっています。一番急勾配の「見返坂」、観音様のある「観音坂」。両方の坂を上った地点が1・2条の10・11丁目の四つ角交差点。





西岡地区
青少年育成委員会

子どもたちを見守ります

◎夜間公園

パトロール

夏休み中の7月31日(月)、8月18日(金)2回行いました。西岡地区内17か所の公園を3班に分かれて回ります。今年は遊んでいる子どもにも会いませんでした。夜も暑く、家にいた方がいいと思ったかも。

◎絵本の

読み聞かせ・工作

西岡にある2つの児童会館と西岡小ミニ児童会館の3か所で行いました。読み聞かせサークル『絵本の玉手箱』の協力で、4冊の絵本を読んでもらいました。大きな絵本を前に子どもたちは興味津々。途中でおならの音がする話、

◎西岡八幡宮例大祭

夜間パトロール

お揃いの黄色いベストを着用して集合。境内を見回ったのですが、今年は露店もあり、にぎやかなお祭りになりました。人も多く、中・高生は、鳥居のあたりで友達と集まって楽しそうにおしゃべりをしていました。

西岡地区社会福祉協議会
(福祉のまち推進センター)



『ふれ愛交流会』～4年ぶりに復活！～

西岡地区の一人暮らし高齢者(70歳以上で福まちに登録)を囲む、秋恒例の『ふれ愛交流会』が、4年ぶりに復活しました。

高齢者136名の他、町内会・自治会長や関係機関、お手伝いの推進員を含め、総勢200名程の方が、9月24日(日)西岡福住地区センターに笑顔で集まりました。

～和と洋の音楽にホッコリ「ふれ愛」～

♪真箏会(まさことかい)・おんがくやさんによるミニミニコンサート♪

今年は、静かに音楽を楽しむ企画で、さくらさくら、大きな古時計、わらべうたなど、皆さん馴染みの曲を、お箏、ヴァイオリン、電子ピアノ、総勢10名程の演奏をゆっくりと聴いたあとは、お弁当のおみやげを手に帰路につきました。

コロナ禍で4年間中断してきましたが、推進員や関係者の熱意の下、ボランティアの出演者、お手伝いの町内会・自治会の代表推進員が福まちの事務局と力を合わせ開催しました。

この便りが届いた頃には、「良かったネ、楽しかったネ」と話題になっているのでは、と思います。



本番に備え、リハーサル!

第21回西岡地区町内会連合会 親睦パークゴルフ大会、開催



8月27日(日)町連体育部主催のパークゴルフ大会が、輪厚国際パークゴルフ場で開催されました。大会前日の天気予報では、落雷情報があり途中中断を想定した抽選会の準備をしましたが、当日は曇りで気温28℃、コースコンディションも良く、パークゴルフ日和でした。

参加人数は、女性34名、男性70名、計104名が4グループ28組に分かれてスタート、36ホールのトータルスコアで順位を競いました。参加者の中に、大正生まれ99歳の方がおられ、元気はつらつなプレーを披露、特別功労賞を贈りました。

表彰式では、男女とも入賞、飛賞の他、会長賞、ブービー賞、ホールインワン賞など豪華景品が贈られ、拍手喝采で盛り上がりました。

町 連 通 信

町連の日常活動やこれからの行事などをお知らせします。

令和5年度西岡地区懇談会の開催 豊平区主催

令和5年8月1日(火)にしおか会館2階集会所で開催されました。

介がありました。会議終了後、コロナ禍で4年間中止し

町連役員・町内会・自治会の理事及び会長35名、豊平区からは、区長並びに10名の職員が出席、今年度の事業について進捗状況などの報告があり、町連からは近々の主な活動紹



ていた懇親会を町連主催で久し振りに開催、今年度は町連役員の改選期でもあったことから、町連の新役員、単町内会の会長同士の顔合わせはもちろんの事、区長・職員との意見交換など、限られた時間ではありましたが親睦を深め、大変有意義な会となりました。

行きかう救急車

最近救急車のサイレンが多くなったと感じませんか？札幌市消防局ホームページを見ると救急車出動受付件数は9月21日現在で8万5千件以上、昨年より3、133件も多くなっています。

今年の異常な暑さによる熱中症、本来、冬場に多く発生するインフルエンザ、そしてコロナ変異株「エリス」「ピロラ」も出てきたようです。

サイレンが聞こえてきたら歩行者も車も進路を譲りましょう！明日は我が身かもしれないから！



編集後記

カラツとしていて、程よい暑さが続くと言ったのが北海道の「夏」だった。北海道には避暑も兼ねて来る人も多しはず。ところが、その定説が覆されかかっている。道外の猛暑には及ばないとはいえ、今年の夏は道民には猛暑そのもの。そして蒸し蒸し。その暑さに身体が慣れてくる。人間の感覚とは不思議なものだ。こんなことを考えている間にも季節は進み、朝晩の気温が低くなってくると、今度は大雪の心配だ。「夏が暑いと雪が多い」と言う定説も覆ると良いのだけれど。

(雪)

広報誌 水源 第66号
発行 西岡地区町内会連合会
豊平区西岡4条5丁目8-121
電話 85410357
編集 広報部
印刷 北晃社齋加印刷所